安全輸送を追求しお客様に安心を提供するために

日頃からアルピコ交通のバス・鉄道をご利用いただき、誠にありがとうございます。
また、日々の運行に際しては、大型バスの通行や鉄道踏切などで、多大なご理解とご協力をいただいておりますこと、あらためて感謝申し上げます。

当社は、安全を最優先事項とし、全従業員がその信念を持って日々の業務に取り組んでおります。毎日の安全運行を実現するためには、以下の項目が重要であると考えています。

■事故発生状況とお客様からのご意見の活用
過去に発生した事故のデータやヒヤリハット情報、お客様からのフィードバックは安全運行に欠かせない情報です。発生の原因・傾向を把握し、予防策を講じます。
お客様からのご意見を積極的に収集し、改善点を特定、具体的な改善策を策定し、反映させます。

■関係法令の遵守
交通機関の運行に関わる全ての法令を遵守することは安全運行の基盤です。関連する法令や規程を定期的に確認、法令に基づいた社内規定を整備し、これらに従った運行ができていることを確認するとともに、従業員全員に浸透するよう教育します。
内部監査を定期的に実施、適切な運行管理が実施できているかを確認しています。

■健康管理と事故防止
従業員の健康管理は安全運行に直結します。定期健康診断の受診はもちろん、必要な再検査の受診徹底、脳ドックや SAS 健診についても定期的に受診させています。点呼時の体調確認も安全運行に欠かせません。過労や長時間労働を防ぐために、勤務時間の管理を徹底します。

■定期的な車両更新とメンテナンス
バス・鉄道車両の故障は、ご利用いただいているお客様はもちろん、周辺道路をご利用の皆様に多大なご迷惑をお掛けすることになります。メンテナンスと定期的な車両更新により、新しい技術や安全装置による安全運行、省燃費運転につなげていきます。

■教育と訓練
従業員に対する継続的な教育と訓練は安全運行の鍵であります。
初任運転手には、安全運転の徹底を重要なテーマとして座学と実車を使用した研修を実施して乗務を開始させています。以降も安全運転意識の継続に向けて、最新の知識や技術の習得、実際の事故や緊急事態を想定したシミュレーショントレーニングを実施し、対応力を強化します。

これからも、お客様をはじめとする関係の皆様の信頼にお応えするため、安全を最優先とした運行管理体制の向上と接客レベルの向上に取り組んでまいります。
引き続きのご利用を心よりお願い申し上げます。

2024 年 6 月 24 日

アルピコ交通株式会社　　代表取締役社長　小林　史成